



HANAGAKU
Amenity Forum

花との語らいを、もっと自由に、あなたらしく。

花学ニュース

花学アメンティフォーラムは会員の皆様が創る花を学ぶ団体です。

花学オフィシャルサイト <http://www.hanagaku.com/>

2016 13号

企画・発行/花学アメンティフォーラム
発行年月日/平成 28 年 6 月
編集者・制作/有限会社 創広 加藤、森重

会報に関するお問い合わせ先

TEL. (054) 337-1788

【静岡県本部理事校】 JEUNO 柴 寿恵
〒424-0901 静岡県清水区三保 4111
E-mail hana@hanagaku.com

宮城県
本部理事校

フローラルスタジオ KILA

主宰 佐久間 節恵

HP <http://kila.main.jp>

2015年花学アメンティフォーラムセミナー開催

2015 年 10 月 31 日 (日) 福島市 福島学院大学・駅前キャンパスにおいて花学セミナーを開催しました。講師に花学本部理事の柴寿恵先生を静岡からお迎えして内容盛りだくさん(^^)の1dayレッスン。

写真は、午前の講師向けセミナーのお花たっぷりのダイパーケーキ。柴先生オリジナルの形の崩れないしっかりしたダイパーケーキ(アメリカ発祥のおむつケーキ)の基本を教えて頂き実作しました。

柴先生がお持ち下さった参考作品とかわいいタオルサギやブーツの作り方の講習も!

午前の部、花学講師の皆様と、ダイパーケーキを持ってハイ・チーズ♪



午後は一般会員さんも交え、本部講師 柴寿恵先生から

Part ①『ブーケ・・・アメリカンスタイル(流行とりボン)』生花作品のデモンストレーション。ブライダルにも教室レッスンにも活用できるトレンド作品を紹介していただきました。

Part ②福島の常任理事校 斎藤まゆみ先生の木の香る素敵なアトリエ Tiare (ティアレ)に伺い、当日のために準備された「森の雫」と題したディスプレイ鑑賞と茶話会。

楽しくも有意義な盛りだくさんの研究会をもつことができました。参加者の皆様からも、今後のレッスンに活かせる体験だったと、好評のうちに終えることができました。2016 年秋にも開催予定です。



静岡県
本部理事校

花のアトリエ JEUNO

主宰 柴 寿恵

HP <http://m.bride-jeuno.com>

花のアトリエJEUNO最新情報



昨年度よりダイパーケーキ、アニバーサリーパーティーコースをスタートさせました。

ダイパーケーキはオリジナルティーとクオリティーをモットーにレッスン! アーティフィシャルフラワーでデコレーション。誰でも簡単に作れるものだけに、プロとして売れるものに作り上げていくこと、又、グレードを上げることも大切なことと思いアンテナを高めています。

アニバーサリーパーティーコースではウェディングシャワー、ベビーシャワーなど小さな記念日のパーティーをコーディネートしています。昨年はお試しキッズパーティーを主催しました。これからは小さなウェディングなどを企画しながらブーケアドバイザーの資格を活かせる道を模索していきたいと考えています。昨年のお花の講習会ではダイパーケーキをはじめ、花のデモンストレーションにご参加いただきありがとうございました。お役に立てましたでしょうか? この紙面をお借りしお礼申し上げます。



ダイパーケーキの資格取得



キッズパーティー

花のアトリエ JEUNO

生徒 池田 淳子 JEUNO アシスタント

花と私

往復3時間の通勤と仕事で終わってしまう日々。そんな疲れ切った生活であっても元気に過ごすことができています。のは、月1回アトリエ JEUNO で、素敵なお花に触れる事でリセット出来ているからではないかと改めて思う。

縁があって柴先生のレッスンを受講することになったのですが、とにかく先生の選ぶお花が大好きで、そのお花に触れる事で私の心は癒されているのだと感じています。

レッスンは、時に私を苦しめる事もありますが、構想通りにアレンジが完成した時の喜びはひとしおです。頭の中がリセットされると同時に疲れが吹っ飛んでしまう瞬間でもあります。レッスンで作ったお花が、仕事から帰った私を玄関で出迎えてくれる、正に癒される瞬間です。お花は、私にとってなくてはならない重要な存在となっています。



今は、100%自分の為のお花ではありますが、新しい技術をもっと学び、いつか私のお花を誰かに伝える事が出来る様に準備していきたいと考えています。



フローラルスタジオ KILA

生徒 沼田 恭子

Once, in a lifetime chance

佐久間先生との出会いで、私のお花の世界が広がりました。

以前習っていた、いけばな教室が閉じる事になり、教室を探していたところ、いけばな、アレンジ等、全部教えて頂ける事がわかり、通いはじめました。20 数年前に習っていたアレンジも、もう一度勉強してみたいと思っていたところだったので、先生に出会えてとても幸福でした。

まずは、アーティフィシャルから始め、インストラクターを頂き、今はフレッシュに専念しております。やるからには、いけばな、アレンジと一番上の資格を取得したいと思日々精進です。勉強会などにも参加させて頂き、今迄知らなかったお花の事を沢山学べ、とても勉強になっています。

私は個性的な物が好きで、先生にも分かって頂き、いつもの確かなアドバイスを頂き、楽しみながら学んでいます。教室の雰囲気もとても良く、レッスン後には皆さんとお花の話やいろいろな女子トーク出来るのも楽しみの一つです。

これからも少しずつステップアップして、資格を取得していき、将来仕事を引退した時に、お花の事で何か役に立てる事をやってみたく考えています。海外移住してお花を教える、なんて夢も考えながら。

最近少し余裕が出たのか、お花とお話が出来る様になった気がします。お花に、あなたはどちらの向きが好き?など話をしながら楽しくなってきました。

これからも、もっと先生にいろいろな事を教えて頂き、学んで行きたいと思っています。

いつも親切、丁寧にご指導下さる先生に感謝の気持ちでいっぱいです。



花のアトリエ JEUNO 花学藤枝

生徒 野崎 温野

基礎の大切さ

花学で資格を取得して早数年。少人数ではありますが、レッスンプロとして活動しています。レッスンをしていく上で、アレンジの基礎である形の重要さを感じています。もちろん、花材選びやカラーの勉強もそうですが・・・家と同じで土台がしっかりしていれば装飾はいくらでもできるということです。いける場所、器、材料等それらが変わっても応用できます。

先生のお宅で開催される作品展のお手伝いをさせていただく時にも、先生の生徒さんの応用力、技術力には驚かばかりです。

繰り返しのレッスンに、しっかりと基礎が身につく、どんな課題もクリアできるのだと思います。それに



より自信が付き、作品にも厚みができ、人を癒し感動させられるようになるのではないのでしょうか。花を通して、自分も人として成長していけるよう、これからも頑張っていこうと思います。

茨城県
本部理事校

花図美フラスクール花学
主宰 鈴木 花図美

2016年2月、3月の行事

プリンスホテル新高輪でのウェディング挿花、作品展と多忙な日が続きました。高砂は8m 位の長さのテーブルに白のデンファレのみのデザイン。ゲストテーブルは直径35cm 位のガラスの球型、上部に10cm 位の口が開いていて、そこからデンファレを丸めて入れる、シンプルなデザインです。

飛天の間の豪華なシャンデリアが、器の中に写り、キラキラと輝きファンタジックでした。ちなみにゲストテ-



花図美フラスクール花学
生徒 飯塚 いづみ

フレッシュフラワー講師免状の他に何か学びたいと思っていたところ、花学ライセンスで、アーティフィシャルフラワー専科が始まったのを知り、迷わず受講することを決めました。

昨年の四月から始まり、アレンジメント・ブーケ・BOX フラワー等、楽しんで学んでいます。生花の方を長年学んで来たのが土台となり、基本は同じなので、ラインづくり等、役に立っています。その上で、生花では出来なかった表現が出来、気に入らなければ納得出来るまで作り直せるのが魅力です。生花には無い色使いや装飾が自由自在で、アレンジの幅が広がりました。長く飾っておけるので、玄関や室がギャラリーのようになっており、季節に合わせて色々飾って楽しんでいます。身内や友人にプレゼントして喜んでもらえるのも嬉しいです。

今後は、アーティフィシャルフラワー講師免状の取得を目指し、さらにブーケアドバイザー資格コースも学び、教室開講をはじめ、仕事にも役立てて行きたいと思っています。



ブルは86ヶ所でした。スイートルームの装飾は、リビング、洗面所に花かご、スイーツのアレンジ。花嫁、花婿の人形を入れた、ブリザードのボックス。記念の写真も入ります。

3月には、公民館のアレンジメント教室の花展、生花アレンジの他、壁かけ、FAIRY ガーデン（多肉の寄せ植に動物や家具、人形等をあしらいます）。

手入れが良ければ長く楽しめます。土は多肉用。

花図美フラスクール花学
生徒 深谷 利律子

わたしが『フラワーアレンジメント』と出会ったのは、平成13年の春のことです。

その時は、現在教えていただいている鈴木先生ではありませんでした。以前の教室では、全員が同じ形を同じように生けることが当たり前。しかし平成25年6月、友達を通して鈴木先生と出会ってから、わたしの花に対する気持ちや考え方が少しずつ変わってきました。①花材間から生まれる空間のよさ。②花から感じる美しさ。③自然な茎の動きの面白さ…など。空間のよさは、出来上がった作品を見たときに穏やかな気持ちになることができました。切り花なのに、咲いていたときの様子を思い浮かべながら花を生けることで、花本来の美しさを感じるが増えました。茎の動きを活かすことで、直線的な花材と曲線的な花材を楽しむことが多くなりました。

宮城県
常任理事校

アトリエゴール
主宰 小幡 律子

スクールを開いて18年目。

よく続いていると我ながら感心すると同時に、通い続けて下さる生徒の皆様へ感謝の気持ちで一杯になります。

アトリエゴールは、カフェとアレンジショップを併設している事もありお店に陳列してある製品をご覧になり、御自身でもおつくりになりたいとアーティフィシャルやブリザードフラワーのワンデイレッスン御希望のお客様も多くいらっしゃいます。体験レッスンという形で材料費のみで済むことがお客様にとっては魅力の一つ。お花に癒されるレッスンタイムの後は、おしゃべりをしながらのカフェタイム。安らぎを感じる楽しい時間の過ごし方の様です。当然の事、美味しいコーヒーや紅茶等の

カフェメニューはサービス。スクールとカフェの相乗効果ですね…。

これからもスクール生の皆様は勿論の事、お客様との出会いを大切に歩んでいきたいと思っています。お客様からスクール生が生まれる事を期待しつつ…。



ペラボン（やしの実の繊維で作った物）を半々位いで良いと思います。小石もいろんな色、大きさがあるので面白いです。



わたしは、まだ、名前の知らない花材も多いので、その度に、鈴木先生に教えていただき、自分でも事典で確認し、より多くのことを知りたいという気持ちで、日々、花と接するように心がけています。そして、花と向き合う中で花が生き生きと見えるフォームを見つけること。難しいことですが、わたしが今、一番大事に思っていることです。



アトリエゴール
生徒 千葉 由美子

アーティフィシャルインストラクターコース
パンアートゆみ主宰

アトリエゴールの小幡先生の門を叩いて早いもので10年以上過ぎた事に驚いています。夢中で来た様な気がします。

私の本業は、樹脂粘土で作るパンアートの教室を開いています。白い粘土に油絵具を練り込み、お花や葉、人形、アクセサリと楽しみは広がります。

でも精魂込めて作った花もアレンジひとつで大分違います。先生にとって少しやっかいな生徒かもしれませんが、フレッシュ、ブリザード、アーティフィシャルフラワーに加え、パン粘土のアレンジレッスンに力を入れてくれます。マンツーマンだからこそ出来る業ですね。

特に展示会が迫ると先生とディスカッションを重ね、より作品を高めたくあれこれと策をめぐらせます。生徒さんのアレンジも手がけるのでアレンジの勉強は不可欠。幅広い対応の先生のお陰で何とか来れた感じです。その年の流行の花や色合い等、参考になる事を沢山教えて頂いています。私にとって、まさしくオアシスの如きで、先生との出会いにただ感謝です。

お花以外にも話に花が咲きます。カフェも併設された素敵なお店で、お花や花器も並べられていて楽しみが増えます。ある時は友人とランチ、ある時は主人とコーヒータイムと多様に何わせて頂いています。今迄寄りかかってばかりの私ですが、これからも長いお付き合いになりそうです。



福島県
常任理事校

flowerDesign TIARE 〜ティアレ〜
主宰 斎藤 まゆみ

昨年は、花学の講習会を福島市で開催して頂き、またティアレのアトリエまでお運び頂き、花学の皆様と楽しく有意義な時間が過ごせました事に心より感謝申し上げます。

私が、最近つくづく感じるがあります。それは、これまでフラワーデザインを続けて来る事が出来たのは、全国でご活躍されている先生方、たくさんの生徒様、お客様方に暖かく支えて頂いたから…それに尽きるということです。これまでに、何度か折れそうになることもありましたが、その度に皆様に励ましの言葉やご指導を頂き立ち上ることが出来ました。

花学の「繋がり」は、震災の時に助け合い励まし合い前向きになることが出来たということからも、正しく「絆」そのものだと感じております。

震災後5年が経ち、ようやく活気が戻ってきた今日この頃…生徒様お一人お一人にも「資格を取得して生かしたい!!」とか、「イベントで作品を展示したい!!」「ティアレのお手伝いがしたい!」など前向きで積極的な言葉をたくさん頂くようになっております。

私も、そんなパワーを頂いてさらに新しい分野にも挑戦することが出来ました。お店のディスプレイや祝賀会・披露宴会場の装花、ステージ装花など…体力的には厳しいところもございますが、これらが元気の源になると信じてこれからもさらに充実させていけるよう頑張っ

て参りたいと思っています。

今後とも、皆様方のご指導をどうぞよろしくお願いいたします。



flowerDesign TIARE

生徒 斎藤 仁



私が、ティアレに出会ったのは今から4年前、先生のお宅の外構工事がきっかけでした。仕事柄、お客様とお花の話をすることもあるので、勉強したいと思ってはいたのですが、一歩踏み出せずにいました。ティアレは、男性の生徒さんも多いと聞き、またまゆみ先生の柔らかな雰囲気やお人柄に惹かれお世話なる事に決めました。教室に入ってお手本が無いことに驚き、素人の私にはハードルが高いと思いましたが、一から丁寧に教えて下さり安心しました。お手本が無い方が、想像力が豊かになり自由な表現が出来る…押し付けられるのでは無く個々の表現を伸ばして下さる指導法だと言うことに気づきました。

ティアレは、イベントも積極的に行っていて、特に印象深かったのは民家園での花展でした。出展の自信がなかったのですが、皆さんの情熱に感化され出展を決めました。皆さん、個性的な表現でそれぞれの世界観を持っていた「追求することの楽しさ」を強く感じました。

この花展を経験して、新たな目標も出来ました。外構工事の技術者として、普段使っているレンガや漆喰などの素材と、プリザや生花を合わせた自分達にしか作れない世界観の作品を製作展示することです。

ティアレに通っていなかったら絶対に考えつかないことですが、仲間と共に実現に向けて日々勉強していきたいと思っています。

Bloom 花舎

生徒 伊藤 弓



今年も桜の季節になりました。私にとって桜はとても思い深い樹です。母が私を産んで病院から退院するときに桜が満開だったと聞かされ、今は亡き母と毎年、花見に出かけたことを思い出します。

日本人は桜に特別な思いを抱いている方が多いようです。学生時代の入学、卒業の思い出、新たな出会いと別れのシーンを桜が彩っているかのようです。桜の花を見ると心が躍ります。芸術家や作家、歌人の多くも花からインスピレーションを受けているようです。日本人が世界で類を見ないほど繊細な感性を持っているのも移りゆく季節のなかで磨かれてきたように思います。春の野に咲くタンポポやスミレの花が、幼い時の記憶を思い起こさせます。何とも温かい懐かしい気持ちになります。

私がフラワーアレンジメントを続けているのも、こうした花たちのパワーを生活に取り入れたいと思っているからです。最近では、式典のコーサージュや故人に送るお悔やみのアレンジメント、お誕生日プレゼントのブーケなど、人に頼まれる機会も増えてきました。その方のイメージにあったお花を贈りたいとあれこれ考え、迷うこともありますが、花選びからデザインを考えることに、

とてもやりがいを感じます。相手が喜んでくれるととても嬉しくなります。フラワーアレンジメントは、知れば知るほど奥が深く、学ぶことは尽きません。これからも花との出会い、人との出会いを大切に、楽しんでいきたいと思っています。



flowerDesign TIARE
生徒 鈴木 みどり



ティアレ教室との出会い、そしてこれからの私…

斎藤まゆみ先生にご指導をいただくようになって丸六年になりました。その当時は、引っ越しや単身赴任、子供たちの進学、そして自分の病気と大変な事が重なり精神的に不安な日々を過ごしていました。そんな時、たまたま「ティアレ教室」のブログを見える機会がありました。そこには先生の洗練された作品が並び、それに魅せられた私はフラワーアレンジメントの世界へ引き込まれました。

現在は月一回、硝子に囲われた素敵な木のアトリエへレッスンに通っています。「おはようございます」と扉を開けると先生の「いらっしゃい」という明るい声が聞こえ、レッスンが始まります。製作では一人ひとりが同じテーマ、同じ花材を使います。出来上がった作品には作り手の感性、個性が表れそれを見比べるのもとても勉強になります。レッスンを終え、完成した作品を前に仲間たちと先生の淹れてくださったコーヒーをいただく時間はまさに至福の時です。

最近、友人にプリザーブドフラワーの作品をプレゼントする機会がありました。デザインや花材はさることながら、使用目的や相手の顔を思い浮かべながら製作する過程が楽しく、ますます本格的に勉強したいと思うようになりました。そして、いつかは娘の結婚式に私の手作りのブーケで…その次はアーティフィシャルと…夢は広がるばかりです。まゆみ先生これからもご指導宜しくお願いいたします。

宮城県
理事校

floral seminar smile
主宰 高橋 公美

HP <http://s.ameblo.jp/fs-smile/>

アーティフィシャルフラワー専科理事となりました

昨年末12月14日付けで昇格致しました。

東日本大震災後 お教室をスタートさせ、2015年3月には三周年記念展示会を開催、ずっと一級講師のまじいようと考えていましたが、SMILE教室で育つ生徒様達の勢いに押され、理事になる事を決断致しました。花学に入ってから様々な事が経験出来 日々充実した毎日を送っています。趣味の生徒様とは季節を感じながら沢山のアレンジをご紹介します。時にはオーダーレッスンのご依頼で ウエディングブーケレッスンをしたり、お祝いアレンジのレッスン等、資格コースでは smile 独自の厳しい基本レッスンを、しかしながら皆さんくじける事無くステップアップして下さっています。花学の先生方とは SNS で情報交換をさせて頂いております。今後は smile 教室から巣立つ生徒様のバックアップをしながら、新たなステージに立てたらと 夢描いています。



floral seminar smile
生徒 畠山 裕子



花学との出逢い

今年の1月より仙台から石巻の「フローラルセミナー スマイル」に通っています。最近まで私は生花やプリザーブドフラワーのレッスンを受けていました。アーティフィシャルフラワーはやったことのない花材です。葉にワイヤーを通す方法がプリザーブドと違って面白い。目打ちを使うとは新しい学びにわくわくしています。バックチャーム等アクセサリを作るのも楽しいです。ラウンドコーサージュのレッスンでは、与えられた課題が良い緊張感をもたらしてくれて、取り組む意欲をかきたてられます。この2か月で作った中で気に入っているのは壁掛け。ボルドー色が特に気に入っています。家族にも好評です。私が花学を学ぼうと思ったのは、将来お花の仕事をしたいから。夢を叶えられるように今は自分磨きの日々です。花学の魅力は自由という点。公美先生は私の教室構想やそれに伴う不安に思うこと、疑問等に親身に耳を傾けてくれて、励ましてくれます。ありがたいことです。楽しく学ばせていただけて感謝です。

宮城県
認定教室フラワー教室カラー
主宰 佐々木 真由美HP <http://ameblo.jp/s-mimi0323777/>

アーティフィシャルフラワー

昨年四月から「あいプラザ石巻のカルチャースクール」で展示・体験教室を開いていただき、教室を開けるようになりました。初めての教室はなかなか大変でした。すべて一人で考え、花材代の計算をやりくりしながら作品を決める先生のご苦労をつくづく知りました。でも私は大変先生に恵まれ、教室を開く前には一つ一つ細かく丁寧にアドバイスを何度も頂き、本当に力付けて



頂きました。本当にありがたく感謝の気持ちで一杯です。

私は先生一年生ですが、生徒さんから見れば先生は先生、一年生だからと言う気持ちでは失礼にあたりますので、もっとも勉強しなければと気持ちは頑張っているのですが、まだまだ力足らずで反省する日々です。でもアーティフィシャルフラワーの事を考えたり、教えている時が大好きでとても楽しくていいがありません。本当に好きなんだなあとつくづく思います。

今年四月からは二年目に入ろうとしています。心配はつきません。もっと勉強をし視野を広げ、もっともっと沢山の方にアーティフィシャルフラワーを知って頂き、楽しい時間を過ごして頂けるように努力し続けて行かなければと思っています。私はブーケが大好きなので、ブーケで沢山の方の笑顔が見られたら幸せです。アーティフィシャルフラワーに出会えた事にとても、とても感謝していますし、幸せの気持ちで一杯です。

宮城県
指定校アトリエ フェアリー
主宰 鈴木 順子HP <http://ameblo.jp/yori1214>

癒しのプロとして

アトリエ フェアリーはお陰様で今年5年目を迎える事が出来ました。日頃応援してくださる皆様のお陰様と感謝しております。日々生徒様の技術向上を目の当たりにし大変嬉しく毎回来るレッスンしております。去年は某中学校 PTA 様の研修イベントでプリザーブド



ドフラワー製作に講師として呼んでいただきました。

イベント出展も数多く参加し、ワイルドフラワーカードを使って来ていただいた方へ自分の中にある潜在意識を引き出し気づきを与え、前へ進めるお手伝いを沢山させていただきました。

また、フラワーセラピーワークショップも多く開催し、メッセージが現状にリンクして感動した、とても癒された。心に沁みたる嬉しい感想も沢山いただきました。

今年はアトリエ フェアリー初めてのインストラクターが誕生するという嬉しい出来事が待っております。そして今後はフラワーセラピーの知識を更に深め、多くの方へお花のエネルギーの凄さを経験していただく場を数多く作っていきたくと思っています。

宮城県
本部理事校フラワーアレンジメント・ポーセラーツ教室 Flower Princess
主宰 石山 百子HP <http://ameblo.jp/princess-peach0210>

イベント「ヒーリングミューズ」に出展

1/23(土)友人の経営するレンタルスタジオ「ルモ」のイベント「ヒーリングミューズ」に出展しました。

Vさんの耳つぼジュエリー、ボディジュエリー体験 Cさんのカード、Flower Princessのプリザーブドフラワーアレンジメントを一緒にブースで出展しました。

Flower Princessはミラーキューブを使って、プリザーブドフラワーの洗練された美しさを紹介し、展示販売しました。

このキューブは、カードスタンドです。お気に入りの写真や絵葉書、カード等を飾れます。



メッセージを書いてプレゼントしても喜ばれますし、生花禁止の入院のお見舞いにもキューブに入ったプリザはOKです。

どのブースも2,000円以下のお手頃価格。占いやマッサージも出展。いろいろ楽しめたイベントでした。

※ミューズとはギリシャ神話に出てくる9人の姉妹で様々な芸術をつかさどる女神たちのこと

アトリエ フェアリー
生徒 郷古 恵子

レッスンは二重の癒しの場

ある日、お花屋さんで目にした小さなフラワーアレンジメントに惹かれ、自分でも製作できたら素敵だろうなあーと思ったのをきっかけに習い始めたのがプリザーブドフラワーです。初めてのプリザは思った以上にお花がデリケートで数ある花々から好きな材料を選び、オンリーワンの作品を製作するのはいつも新鮮でとても楽しくレッスン出来ました。

そんな中、同じ教室で季節ごとに咲く色とりどりの花を使ったフレッシュフラワーのレッスンを目の当たりにしていたら、今度は生花を使ったお花をアレンジしてみたい、お花を習ってみたいと思い、フレッシュフラワーに挑戦して約2年になります。プリザと違い動きのある生のお花を使ってアレンジするのは約2年になります。楽しい反面、中々思うようにいかず、四苦八苦しながらの日々も多々あります。そんな時、先生のアドバイスにより完成した作品は感激もひとしお。レッスンの後はいつも先生からの美味しいコーヒーをご馳走になり、作品に囲まれ先生と仲間との会話するひと時もまた格別で、私にとってお花のレッスンは二重の癒しの場でもあります。自分がアレンジしたお花で周りの人が癒される、幸せな気分になれるそんな素敵なアレンジメントフラワーの制作が出来ることを夢見てこれからも頑張っていきたいと思っています。



今後も機会がありましたら、イベント等に参加して、フラワーアレンジメントの魅力を紹介していきたいです。

「söpö」でフラワーアレンジメント & ポーセラーツマンスリー出張レッスン

Flower Princessは自宅サロンの他に、一番町仙台三越デパートから徒歩30秒「söpö」でフラワーアレンジメント & ポーセラーツマンスリー出張レッスンを開催しています。

1月はハートのポットにバレンタインデーに向けてプリザーブドフラワーアレンジメントを作りました。講習料はsöpöオープン価格でお気軽に参加できるようにお安く設定しています。

12月に参加いただいた生徒様から嬉しい情報をいただきました。

söpöレッスンで作った迎春花が藤崎デパートリビング館で販売していた高級フラワーアレンジメントの花器と同じで、雰囲気も似ていたとか。嬉しい!

生徒様たちは、素材のプリザーブドフラワーに負けないくらい生き生きと制作に取り組んでいます。あつという間の2時間です。

宮城県
認定教室花学アトリエ きらり
生徒 小野 政道

仙台で加藤先生に教えられて2年が過ぎました。

通い始めたきっかけは、2つあります。自分は菊を栽培してる農家ですがどれも綺麗に咲く中で、規格から外れた花を有効活用出来ないかなという思いが1つと仏花のイメージが強い菊を違った形で表現出来ないかなと思ったのが1つです。

先生のレッスンで教わりながら、2年過ぎた今では菊の花を使ったアレンジ体験ツアーやお祝い事に色々な菊の品種を使ってBOXフラワーも作るようになりました。自分が作った菊が新たな形でお客さんと結ばれる時は、嬉しいです。

通い始めるまでは、微かに見えた想いですが、2年過ぎた今では、しっかりと形に繋がってきたの



で、これからも先生にアドバイスをいただきながら、菊の花の新たな可能性にchallengeしていきたいと思っています。